

# KSR110/ I, II 用 DN2連スピード&タコメーター取扱説明書

商品番号:09-01-3203

- 適応車種 ・KSR110 KL110A-000001~  
 フレーム号機 ・KSR I MX050B-000001~  
 ・KSR II MX080B-000001~

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川  
 ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>  
 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
 TEL(0721)25-1357 (代)  
 FAX(0721)24-5059

## ■ご使用前に必ずお読み下さい■

- ◎ 取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎ この製品を取付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。他社製品との組合せは保証対象外になりますのでご遠慮願います。
- ◎ 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎ 他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このたびは、TAKEGAWA商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・ 点検、整備は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・ エンジン、マフラー(エキゾーストパイプ)などの、高熱を発生する場所にコードが接触しないよう配線の取り直しには十分気を付けてください。またステムなどの可動部分において、コードが引っ掛かる、挟まるなど配線が断線してしまう恐れがありますのでよく確認してください。

一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。  
 (法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

取り付け後も必ず定期的に点検してください。  
 取り付け作業、点検作業は走行直後などエンジンの熱くなっている状態では行わないでください。  
 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)  
 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
 (部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・ 本製品の取り付けは運転に支障がないように、配線の取り直しなどに気を付け、確実に行ってください。
- ・ 取り付けたあとでも液漏れや配線を定期的に点検してください。
- ・ 走行中に異常が発生したと思われる場合はすぐに車両を安全な場所に停止し、異常箇所を点検してください。
- ・ エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・ 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・ 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・ 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

- ◎ 商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対して、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。ただし交換工賃等の本製品以外の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
- ◎ この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。
- ◎ 性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品及び価格は予告無く変更されます、あらかじめご了承下さい。
- ◎ 車両自体の原因による場合、(レギュレーターの設定電圧が基準値を超えて過充電となった場合なども)保証は適用されません。

ヘッドランプなどのワット数の多いバルブが切れますと、消費できない電力分、電気系全体での電圧が上がってしまい、他のバルブやメーターに大きな負担を与えます。バルブ切れの際は、直ちに走行を止めメーター等の配線を抜いてください。ランプへの配線を遮断するだけの簡易ON/OFFスイッチは、OFFにすると上記同様バルブ切れの状態になりますので、絶対に取り付けしないで下さい。

※バッテリーの電圧が11V以下の場合、必ず補充電が必要です。

この商品は精密機械です。12Vバッテリーの電気を使用し作動させています。充電できない(電圧が無い)状態のバッテリーを使用し続けると 車両側で発電している電気がそのまま電装系に流れキーON電源で作動させるものが、可電圧で壊れます。必ず、12.4V前後ある状態でバッテリーを使用してください。

## 商品内容

番号	部品名	数量
1	DNスピードメーター	1
2	DNタコ&サーモメーター	1
3	スピードメーター電源コード	1
4	タコメーター電源コード	1
5	スティック温度センサー	1
6	温度センサーコード	1
7	ピックアップコードA	1
8	ピックアップコードB	1
9	クッションラバー	4
10	カラー	4
11	M5ナット	4

番号	部品名	数量
12	メーターステー	1
13	6極サブコード	1
14	グリーンインジケーター	1
15	オレンジインジケーター	1
16	ブレンワッシャ	8
17	イグニッションスイッチカバー	1
18	六角穴付止めネジ	1
19	Lレンチ 1.5mm	1
20	エレクトロタップ	2
21	タイラップ150mm	3
22	タイラップ250mm	1
23	ハーネスカバーM	1
24	熱収縮チューブ	1
25	9極カブラー(KSR I, II)	1

※25 -9PハウジングはKSR I, II でしか使用しません。



※ 点線内部品使用しません  
 付属ステーに付いているラバーとカラーを取り外し、使用します。



警告

## ※ ヘッドライトOFFで使用しないで下さい

ヘッドライトを消して走行すると、バッテリーが過充電になり、バッテリーが破裂、液漏れ等起こします。充電の為にヘッドライトを消しても急速充電にはなりません。バッテリーの寿命を短めてしまうだけです。車両側レギュレーターも故障します。レース等で使用する場合、メーターへの電源は別で取って下さい。初期のKSR1/2はヘッドライトのON/OFFスイッチありますが、OFFにしますとバッテリーの過電圧が考えられますので、常にヘッドライトはONにして下さい。

## ※ HIDヘッドライトキット使用禁止

社外HIDキットを付けている車両は、HIDのバラスト、イグナイター等の高電圧、ノイズ発生の為メーターが壊れます。

## 純正部品の取り外し

○ 左右シュラウド固定ボルト各3本を外し、左右シュラウドを取り外して下さい。

○ フロントカウル固定ボルト各4本を外し、フロントカウルのヘッドライトユニットの6極カプラ(白)の接続を外し、フロントカウルを取り外して下さい。



○ タンク左下車体側面のスピードメーター用6極カプラ(黒)を取り外し、エアクリナーボックス固定ボルト2本と、ハンドルロックキーシリンダー後方のコードクランプ固定ボルトを外して下さい。

○ スピードメーターケーブルを取り外し、トップブリッジ裏面のメーターステー固定ボルト2本を外し、メーター及びメーターステーを取り外して下さい。



## メーター及びステ - の取り付け

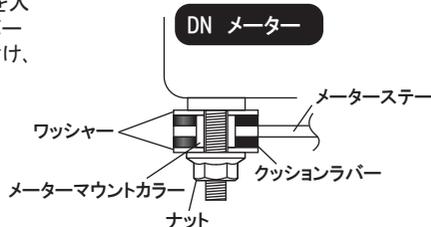
○ メーターステーにクッションラバーを取り付け、カラーをクッションラバーに差し込んで下さい。

○ 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。

○ 付属ステーからクッションラバーとカラーを取り外し専用メーターステーに4個付け替えます。  
※付属単品用V字メーターステーは使用しません。

○ タコメーターとスピードメーターのネジ部にブレンワッシャ5×18を入れメーターステー右側にタコメーターを取り付けます。クッションラバー裏側よりブレンワッシャ5×18を入れ、フランジ六角ナットを取り付け、指定トルクで締め付けます。トルク: 5N・m(0.5kgf・m)

○ メーターステーにニュートラルインジケータランプ、ターンインジケータランプをそれぞれ取り付けます。



〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16  
TEL(0721)25-1357 (代)  
FAX(0721)24-5059

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川  
ホームページアドレス <http://www.takegawa.co.jp>

## メーター配線について

○ メーターサブコードをSTDメーターコードと同じ取り回しでフレームに沿わせ、タンク左下車体側面のスピードメーター用6極カプラ(黒)と接続して下さい。

○ 左タンク下車体側面の左ハンドルスイッチ用9極カプラ(緑)のカプラ付近のビニールテープを剥がし、橙コードとメーターサブコードの橙コードをエレクトロタップにて接続して下さい。

○ 左タンク下車体側面の左ハンドルスイッチ用9極カプラ(緑)のカプラ付近のビニールテープを剥がし、橙コードとメーターサブコードの橙コードをエレクトロタップにて接続して下さい。

○ 前項目で組み立てたメーターステーを、STDメーターステーと同じトップブリッジ裏にSTDフランジボルトにて取り付け固定して下さい。この時、左側メーターステー取り付けボルトにてケーブルクランプを忘れずに取り付けして下さい。注意:規定トルクを必ず守って下さい。STDフランジボルト T=6.9N・m(0.7kgf・m)

○ メーターステーにイグニッションスイッチをはめ込み、イグニッションスイッチカバーにて固定して下さい。この時、ステーの凹部とイグニッションスイッチの凸部が合うようにはめ込んで下さい。

○ イグニッションスイッチのコードを車体左側から取り回し、車体側2極カプラ(白)を車体左側に移動させ接続し、前の項目で外したコードクランプ及びエアクリナーボックスを取り付けて下さい。この時、イグニッションスイッチ根元部のコード補強金物を車体後方へ曲げて下さい。イグニッションスイッチコードはタンクとエアクリナーボックスの間を通して下さい。

○ 配線図を参考に取り付けを行ってください。

※ 注意:エンジンを始動させる場合は、必ずヘッドライトユニットを接続した状態で行って下さい。接続しないと過電圧によりLED照明が破損する恐れがあります。

○ 作動に問題が無ければ、左右シュラウドをSTDボルトにて取り付けて下さい。



## オプションパーツ(別売部品)

●B1センサー 07-04-055 ¥1,680

水温計又は水温警告灯付きの車両でSTDセンサーと交換して使用します。ネジ形状はPT1/8で多くの水冷車両に対応します。また、PT1/8センサーを取り付けるホースアタッチメント類も別売しています。

●LEDインジケータランプ 09-01-008G ¥735  
09-01-008B  
09-01-0080

KSR I . IIにて使用する場合、オイル警告灯が必要になります。当キットでは基本的にKSR110なのでインジケータランプが2つしかついておりません。よって別途インジケータランプをご購入していただく事を推奨します。

